

評 価 基 準 書

区分	評価項目	評価の視点	評価点 [最低水準点]
1 基本姿勢	業務理解度	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業振興地域制度を熟知し、業務の目的を十分理解した計画の見直しの提案となっているか。 	10 [4]
2 業務実施方針	業務実施手法	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種統計・調査資料について、集計・分析を行う手法が適切で優れているか。 ● 農用地の抽出作業や農用地各筆の現状を把握する手法が適切で優れているか。 ● 地籍調査未実施の地域に位置する農用地を、地図に落とし込む手法が適切で優れているか。 ● 現地調査確認資料の調査図面について、現地で農用地の確定がしやすい工夫がなされ優れているか。 	90 [36]
	業務執行管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務スケジュールは妥当であるか。 	
	独創性	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務目的達成のために、独創的・画期的な提案があるか。 	
3 業務執行体制	執行体制	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務の遂行のために適切な人員配置及び役割分担になっているか。 	20 [8]
	配置予定者	<ul style="list-style-type: none"> ● 配置予定の業務責任者、担当スタッフは、業務を円滑に推進するための相当の能力・経験を有するか。 	
4 業務実績	会社の業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ● 本業務の同種・類似実績があり、業務を遂行するための能力を有しているか。 	20 [8]
5 価格	参考見積額	<ul style="list-style-type: none"> ● (1 - 参考見積額 / 提案限度価格) × 60点 (小数点以下切り捨て) 	60
合 計			200